

日本農業工学会第165回理事会議事録

日時：平成30年12月20日（火） 15:00～16:00

場所：東京大学農学部7号館7階会議室（716）

出席者：塩沢会長、野口副会長、大政理事、近藤理事、東城理事、富士原理事、町田理事、三澤監事、池口事務局長

欠席：羽藤理事、山路理事、岸田理事

陪席：津々浦事務局

資料

資料1 第164回理事会議事録（案）の承認

資料2 第34回シンポジウムの報告

資料3 平成30年度フェローの選考について

資料4 日本農業工学会賞2019の選考について

資料5 第14期代議員の選出状況について

資料6 第35回シンポジウムについて

資料7 フェロー選考規則の改正について

資料8 2019年CIGR Section VI シンポジウムの日本開催について

資料9 XXth CIGR World Congress 2022 について

議事：

1. 第164回理事会議事録の承認

- 第164回理事会議事録（案）を承認することとした。

2. 第34回シンポジウムの報告

- 富士原理事より報告がなされた。返納金は46,746円であった。

3. 平成30年度フェローの選考について

- 塩沢フェロー選考委員長より理事会に先立って開催されたフェロー選考委員会の審査結果について報告があった。審議の後、加盟学協会から推薦された平成30年度フェロー候補者21名について、フェロー授与を決定した。
- 生態工学会の推薦書の様式1が旧様式であったため、新様式での再提

出を生態工学会に求めることとした。

- 日本気象学会の審査においてフェローでない者が1名いたため、審査報告書の再提出を求めることとした。
- フェローの選考において、略歴、研究業績も提出書類に含めることの提案が出された。討議の後、含めないこととした。

4. 日本農業工学会賞 2019 の選考について

- 塩沢日本農業工学会賞選考委員長より、理事会に先立って開催された日本農業工学会賞選考委員会の審査結果について報告があった。審議の後、加盟学協会から推薦された日本農業工学会賞 2019 候補者7名について、学会賞授与を決定した。
- 受賞歴において推薦学会内での最高の賞を受賞していることが本賞の要件（申し合わせ）であるが、日本農学賞はこれに相当するものとする事とした。

5. 第14期代議員の選手状況について

- 池口事務局長より資料に基づき説明があった。日本農作業学会以外の加盟学協会からの選出は揃った。

6. 第35回シンポジウムについて

- 担当学会を農業施設学会とすることが決まった。

7. フェロー選考規則の改正について

- 池口事務局長より原案が示された。
- 協議の後、フェロー選考規則を以下のように改正することとし、次回総会に提案することとなった。

旧（現行）	新
（推薦） 第3条 日本農業工学会（以下本会という）役員は、フェロー選考審査基準に則り、代議員数を基準として、理事会で定めた人数までの候補者を推薦	正会員（以下、推薦者） は、フェロー選考審査基準に則り、代議員数を基準として、理事会で定めた人数までの候補者を推薦

<p>補者を推薦することができる。</p> <p>2. 前項の推薦にあたって、推薦者は別紙様式による推薦書を毎年理事会で定めた期日までにフェロー選考委員会に提出する。</p> <p>(審査)</p> <p>第4条</p> <p>3. 定められた期限までに審査結果をフェロー選考委員会に報告する。</p>	<p>することができる。</p> <p>2. 前項の推薦にあたって、推薦者は別紙様式による推薦書および審査報告書を毎年理事会で定めた期日までにフェロー選考委員会に提出する。</p> <p>3. 理事会はフェロー選考審査基準に則り、候補者を推薦できる（以下、理事会推薦）。</p> <p>(審査)</p> <p>第4条</p> <p>3. 定められた期限までに審査結果をフェロー選考委員会に報告する</p>
---	---

8. 2019年CIGR Section VI シンポジウムの日本開催について

- 池口事務局長より資料に基づき説明がなされた。

9. XXth CIGR World Congress 2022 について

- 野口副会長より資料に基づき説明がなされた。
- 本会からの協賛金の振り込みがまだなされていない指摘があり、本年度分の振込を早急に行うこととした。

10. その他

① 日本農業工学会35周年記念事業について

- 町田理事より35周年記念事業として、35周年記念小冊子の発行、式典、記念シンポジウム実施の提案があった。
- 討議の後、35周年記念小冊子の発行と式典の開催、招待講演を実施することとした。

- 式典、招待講演に関しては、総会後の学会賞、フェロー授賞式、学会賞受賞講演を勘案して、池口事務局長がプログラム案を作成し、メール審議を行うこととした。
- 35周年記念小冊子に関しては、事務局で作成することとした。

② 農業電化シンポジウム

- 三澤監事より、第3回農業電化シンポジウムの協賛に対するお礼が述べられた。

次回予定

第166回常任理事会

平成31年 4月 3日（水）15時00分～17時00分

場所：東京大学農学部7号館7階会議室